

めーる通信

2017年6月号 Vol.141

○○ * @ ○ * プログラムのご案内。@ * ○

親子のびのび体操

親子で手遊びやダンス、体操などでスキンシップしましょう。
0歳の赤ちゃんから参加できます。

日時：6月8日（木）11:00～12:00 ※毎月第2木曜日
場所：こらぼ・あーち

ピーナッツ（予約制）

子育てに困っている、お父さん・お母さんの交流会です。参加希望の方は申込書をご提出ください。詳しくはあーち受付まで。

日時：6月15日（木）10:30～12:00 ※毎月第3木曜日
場所：こらぼ・あーち

パパママほっと

自閉症スペクトラムまたはその疑いのある子どもを持つ保護者の皆さん、同じ悩みを持つ親たちのための情報交換、ピアカウンセリングの場に参加してみませんか。

日時：6月21日（水）10:30～12:00

※毎月第3水曜日（8月、3月を除く）

場所：ゆーす・あーち



Message

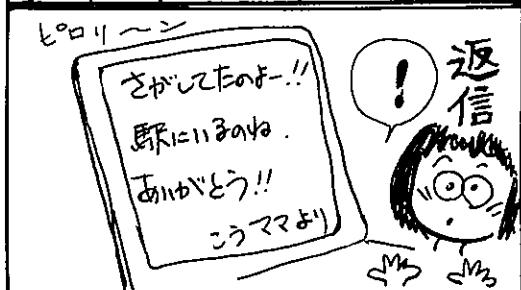
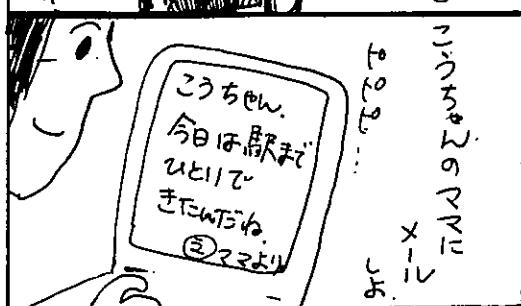
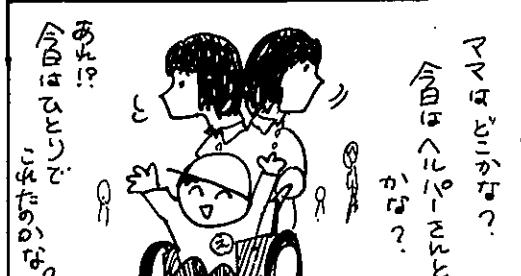
from U.S.A.

フランス、スペイン、ポルトガルへ行ってきました。と言いましても純粋な観光旅行ではなく、配偶者が行きたがったカトリック教徒の巡礼ツアーでした。ツアーアーは皆で52人でした。毎日ミサがあり、有名な教会を1日に2～3箇所訪れ、奇跡が起こった様々なる場所も訪問しました。例えば、1917年に子どもの前にマリア様や天使が何度も現れたり、太陽が踊るように動いた奇跡を数万人の人が見たという、ポルトガルの田舎町にある聖地を訪れるなどです。参加者は皆良い人ばかりなのに、宗教が違う私には過酷なツアーでした。しかし、そんな中でも特に仲良くできる2人のお友達ができました。そこで、この時期ママ友を作らなければと焦りを感じているお母さん方へ、一言。焦らなくても、お友達はできるときにはできるんです。一方で、作らないからこそ自由があることもあります。ただ、目に見えないご縁をいつでもすぐに迎えられる準備はしておくと良いでしょう。それは、笑顔でいることです。

（アメリカ イリノイ州在住 東口たまき）

えんじえる君Ⅱ by Bon

移動見守り隊

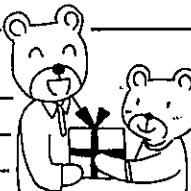


6月予定表

		こらぼ・あーち	ふらっと・あーち
1	木		お口と歯の相談タイム 1時30分~
2	金	家族教室 午前中 めだか親子クラブ 4時~ よる・あーち 4時~8時 居場所づくり(こらぼ) 4時~ 学習支援(ふらっと、ゆーす) 5時~ 子ども食堂(ほっと) 6時~	おはなしエプロン 11時~
3	土	きまぐれライブ 11時30分~12時 / 1時30分~2時	
4	日	休 館	
5	月		
6	火	あーち人形劇団「むー」企画会議 1時30分~	おひさまひろばあーち 午前中
7	水		
8	木	親子のびのび体操 11時~12時 筆をもとう 1時~2時30分	
9	金	リフレッシュYOGA 10時30分~11時30分 よる・あーち 4時~8時 居場所づくり(こらぼ) 4時~ 学習支援(ふらっと、ゆーす) 5時~ 子ども食堂(ほっと) 6時~	
10	土	0歳児のパパママセミナー&高校生の赤ちゃんふれあい体験(予約制・通年プログラム) 午前中	
11	日	休 館	
12	月		
13	火		
14	水	ほのぼの音ランド 11時40分~ あーち通信編集会議 1時30分~	
15	木	ピーナッツ(予約制) 10時30分~12時 あーち♥ビギナーズ交流会(6ヶ月未満のお子さん) (予約制) 1時30分~	ベビーマッサージ(はいはい) 11時~
16	金	おりがみ遊び 4時~ アートセラピー 4時~ よる・あーち 4時~8時 居場所づくり(こらぼ) 4時~ 学習支援(ふらっと、ゆーす) 5時~ 子ども食堂(ほっと) 6時~	
17	土	ほっとらっく(予約制) 午後	
18	日	休 館	
19	月		
20	火	あーち人形劇団「むー」企画会議 1時30分~	おひさまひろばあーち 午前中
21	水	パパママほっと 10時30分~12時(ゆーす・あーち)	
22	木	県立甲山高校 高大連携授業(終日) 筆をもとう 1時~2時30分(ゆーす・あーち)	
23	金	らくがきおばさんがやってきた 4時~ よる・あーち 4時~8時 居場所づくり(こらぼ) 4時~ 学習支援(ふらっと、ゆーす) 5時~ 子ども食堂(ほっと) 6時~	
24	土	おはなしの国 1時30分~2時 音楽の広場 2時30分~	おもちゃ病院 24日(土) 1時~3時 ゆーす・あーちにて
25	日	休 館	
26	月		
27	火	きまぐれライブ 2時~2時30分	おひさまひろばあーち 午前中
28	水		おしゃべりほっとタイム 11時~
29	木		ベビーマッサージ(ねんね) 11時~
30	金	よる・あーち 4時~8時 居場所づくり(こらぼ) 4時~ 学習支援(ふらっと、ゆーす) 5時~ 子ども食堂(ほっと) 6時~	

・太字のプログラムは今月の特別プログラムです。

- ・予約制以外の、どのプログラムも参加(見学)することができます。年齢制限はありません。
- ・「アートセラピー」「らくがきおばさんがやってきた」は汚れてもいい服装でご参加ください。
- ・ベビーマッサージにご参加の方は、バスタオルを1枚お持ちください。
- ・「ふらっと」は16時30分より整理整頓の時間とさせていただきます。



プログラム案内

アートセラピー・・・自然素材や絵の具、粘土など様々な素材に触れながら、体全体で創作表現します。

おはなしエプロン・・・絵本の読み聞かせ。絵本の楽しさ、美しさをお伝えします。

おはなしの国・・・ろうそくが灯ったらおはなしの世界のはじまりです。(絵本の読み聞かせ)

おひさまひろば・・・灘区内公立保育所の保育士さんによる親子体操や手遊び、歌やお話など。

おもちゃ病院・・・壊れたおもちゃを修理します。

音楽の広場・・・参加型の演奏、おはなしなど、音楽を通してさまざまな人々が出会う場にしていきます。

ピギナーズ交流会・・・生後6か月頃までの赤ちゃんとお母さんのための交流会です(予約制)。

筆をもとう・・・書の初步から学びます。気軽に楽しく書に親しみましょう。小学生以上~おとな対象。

ベビーマッサージ・・・バスタオルと赤ちゃんの飲み物(お茶、母乳など)を持参してください。

ほのぼの音ランド・・・音楽療法士による季節のうたや楽しいリズム遊び、楽器遊び。

めだか親子クラブ・・・身近な材料で、ぶんぶんゴマや竹とんぼなどの楽しいおもちゃを作ります。

よる・あーち・・・「居場所づくり」「学習支援」「子ども食堂」を一緒にしたプログラムです。

らくがきおばさんがやってきた・・何を描こう?何を作ろう?みんなで自由にアートを楽しみます。



<ふらっと相談員> ~お気軽にお声をかけてください~

火曜 午前 保育士
水曜 午前 NPO 法人マザーズサポーター協会(第4水)
地域活動支援コーディネーター(不定期)
木曜 午前 助産師(月2回)
地域活動支援コーディネーター(不定期)
午後 保健師(不定期)
土曜 全日 助産師/保育士(第1、第2土)
午前 助産師(第2土)

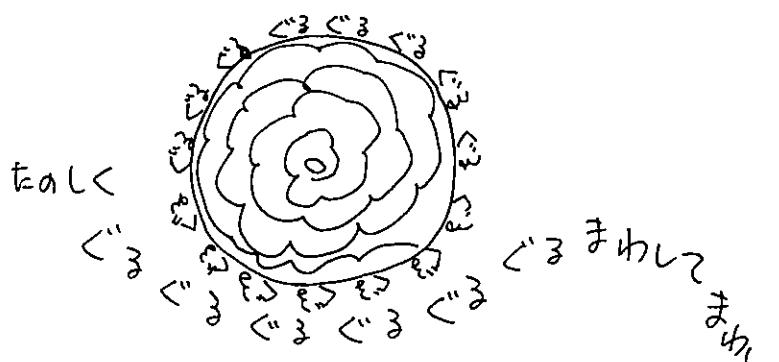
あーちのルール

- ☆オムツやゴミはお持ち帰りください
- ☆託児はできません
- ☆就学前のお子さんが遊ぶときは、保護者の方添いが必要です
- ルールを守って楽しくすごしましょう!

絵本の世界へようこそ

ぐるぐる せんたく

作:矢野アキ
アリス館
2013年11月 発行



あるいはたち、ばにいれる?

どろんこついたをポン!



次にどろんこにはたちをポン!



ひた。

どうなった?

リズム良く樂める1冊

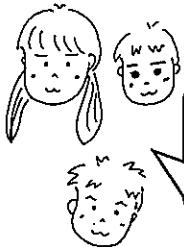


浜家

前略 長女さま

二十七通目「アレルギー・アトピーについて思うこと」

みのり



長女さん：組体操の練習中！足がフルフルします、小五

まんなかくん：運動会練習で「足が痛くて宿題ができないよ」と毎日言ってみます、小二

三番目：冷静に「足が痛くても宿題はできます」と突っ込む、四歳

ある日曜日、三番目の顔を見たら、口の周りと鼻の頭が赤くなっていました。「えっ？アレルギー反応？原因は何？」朝食から二時間は経っています。朝は昨日の残りのチョコレートロールケーキを一切れ、コーンフレークにミルクをかけたもの少々。三番目は乾燥肌で、いつもかゆそうにはしているけれど、食物アレルギーの反応があったことはありません。小麦や牛乳が原因なのか？インターネットで「口の周り 赤い」と検索したり、赤みの部分の写真を撮ったり、パパに「明日病院行った方がいいのかな？」など相談。食物アレルギーだったら、今後は除去食になるのか、どの病院にかかるのか、明日保育園に伝えて…と不安で頭がいっぱいになりました。

三番目は「えっ？僕エネルギー？」とかわいい言い間違いをしながら、「お菓子食べていい？」と聞いてきます。もちろん答えは「ダメ」。「かゆい？」と聞いたら「かゆい気がする」と答えます。洗面所に行って顔を見てくるように促すと、走ってきました。「あー赤い」と声が聞こえてきて、しばらくすると「水つけてみた」と戻ってきました。「？」顔の赤みが薄らいでいます。「水をつけて冷えたから赤みが引いたのかな？」と思いつつ、顔に残った水分をティッシュで取ってやると、ティッシュがほんのり赤い。そう、顔についていたのはインクでした。ほっとして脱力感に見舞われました。

今回は勘違いということでしたが、これが本当に食物アレルギーなら、検査やら食べる物のコントロールやら、生活が変わってしまっていただろうなあ、と思います。長女さんが八か月くらいの時、顔の湿疹がひどく皮膚科に相談に行って、アレルギー検査をしたことがあります。「何かを食べたら赤くなる」という症状ではなかったのですが、検査結果は卵に小麦に牛乳、大豆、全てに反応があり、「少し食べる物に気を付けて様子をみましょう」とのことでした。「アレルギー」の言葉に恐怖を感じ、「食べ物に気を付ける」の具合がよくわからなかつたので、できるだけ該当のものは取らないようにし、米粉や豆を代わりに使い、お醤油も粟醤油などに替えました。誕生日ケーキもゼリーの特注品。授乳中だったので、私も除去食で、好きなものが食べられないことと、食材に気を使うことのストレスで本当にしんどかったです。

思えば、長女さんの顔の湿疹は、アトピー性皮膚炎で、私が過剰に反応して除去食を頑張ってしまっただけなのですが、季節によっては真っ赤になってしまう顔がかわいそうで、周りから「大丈夫？」と気を使われるたびに暗い気持ちになっていました。そのうちアレルギーの数値も落ち着き、除去も必要なくなり、顔もきれいになりました。アトピー性皮膚炎と言われることもなくなり、乾燥肌はかなりつらそうですが、軟膏で治療しています。まんなかくんはアレルギー性鼻炎で常にぐずぐずいますが、耳鼻科通いと薬で対処中。アレルギーやアトピーは、子も親もしんどいですが、「できる範囲で気長に治療」というスタンスです。（もちろん「少しでも食べたらダメ」というアレルギーの場合はこうではいけませんが。）でも今回みたいに急に赤くなったりすると本当に焦りますね。子ども三人いても、子育て経験をそれなりに積んでも、アレルギー、アトピーは本当に難しい、と改めて思ったのでした。

草々

神戸大学大学院サテライト施設「のびやかスペース あーち

〒657-0832 神戸市灘区岸地通1-1-1 灘区民ホール3階 TEL&FAX 078-805-6090

Email arch@h.kobe-u.ac.jp <http://www2.kobe-u.ac.jp/~zda/arch-prep.html>

開館：火～木・土曜日10：30～16：30 金曜日10：30～20：00

神戸大学大学院人間発達環境学研究科

ヒューマン・コミュニティ創成研究センター

〒657-8501 神戸市灘区鶴甲3-11

TEL 078-803-7970 FAX 078-803-7971